

## Best Select Kitchen

# 取付・設置説明書



### もくじ



安全上のご注意	1～2
取付・設置前の確認	2
ユニット構成図	3
取付機位置	3
取付・設置作業手順	4
アジャスターの取付け	5～6
フロアユニットの取付け	7
ワークトップの取付け	8
ウォールユニットの取付け	9
配管前の準備	10
排水管の配管	10
配管カバーの取付け	11
水栓（オプション）、付属品の取付け	11
ステンレス配管カバーの取付け（オプション）	12
排水隠しカバーの取付け（オプション）	13
引出しの取り外し、取付け	14
丁番の着脱	15
引出し前板の調整	16～18
扉（丁番）の調整	18
取付・設置後の点検・清掃・養生	18
ホルムアルデヒド発散区分	19

# 安全上のご注意



必ずお守りください

取付・設置の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく行ってください。

■表示内容を見逃して誤った取付・設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 <b>警告</b>	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。
 <b>注意</b>	この表示の欄は「取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この図記号は、製品の取扱いにおいて、その行為を禁止する図記号です。
	この図記号は、製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制する図記号です。

■取付・設置完了後、説明書の内容に従って各部の点検を行い、異常の無いことを確かめてください。  
■本体に同梱されている取扱説明書は、お客様にお渡しする大切な書類です。  
紛失や、汚れが生じないように大切に保管し、取付・設置完了後、お引き渡し時にお客様へお渡しください。

## 警告

ステンレス製品を取り扱う時は、必ず保護手袋をしてください。



切断面に触ると、ケガをする恐れがあります。

ウォールユニットおよびキッチンパーツの取付・設置は、建築壁の構造を確かめて正しく行ってください。



落下して、ケガをする恐れがあります。

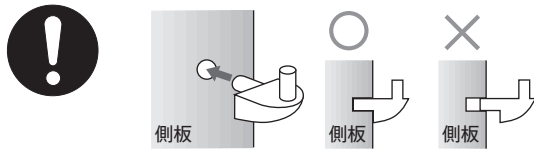
電気工事・ガス工事・水道工事は、関連する法令・規程に従って、必ず「有資格者」が行ってください。



火災、感電、ガス漏れ、水漏れの原因になることがあります。

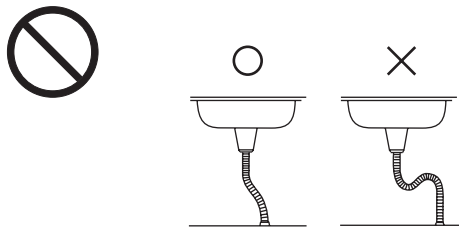
## ⚠ 注意

棚板を設置する時は、棚受け（ダボ）をすきまの無いよう根元まで確実に差し込んでください。



棚板が外れ、収納物が落下して、ケガをする恐れがあります。

排水ホースは、U字型に曲げたり、折り曲げて取付けないでください。



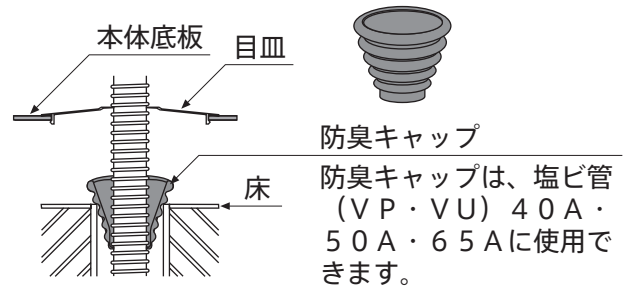
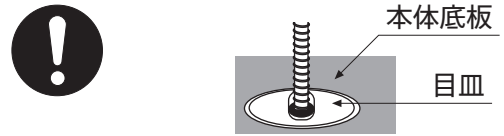
排水能力が低下してシンクから水があふれ、床を汚す恐れがあります。

組み込まれる電気機器・水栓等については、それぞれの施工説明書および製品本体の表示事項を守り、正しく設置してください。



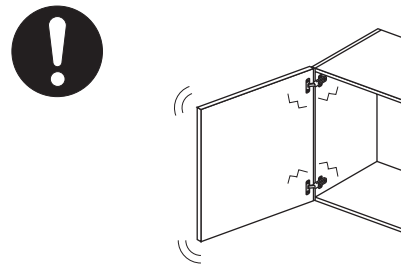
思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

排水器具・排水ホースの取付けおよび給排水管の接続部分のシールは、確実に行ってください。



水が漏れたり、湿気が上がり、床等が腐る恐れがあります。

取付・設置完了後は、扉のがたつきや丁番のゆるみの無いことを必ず確認してください。

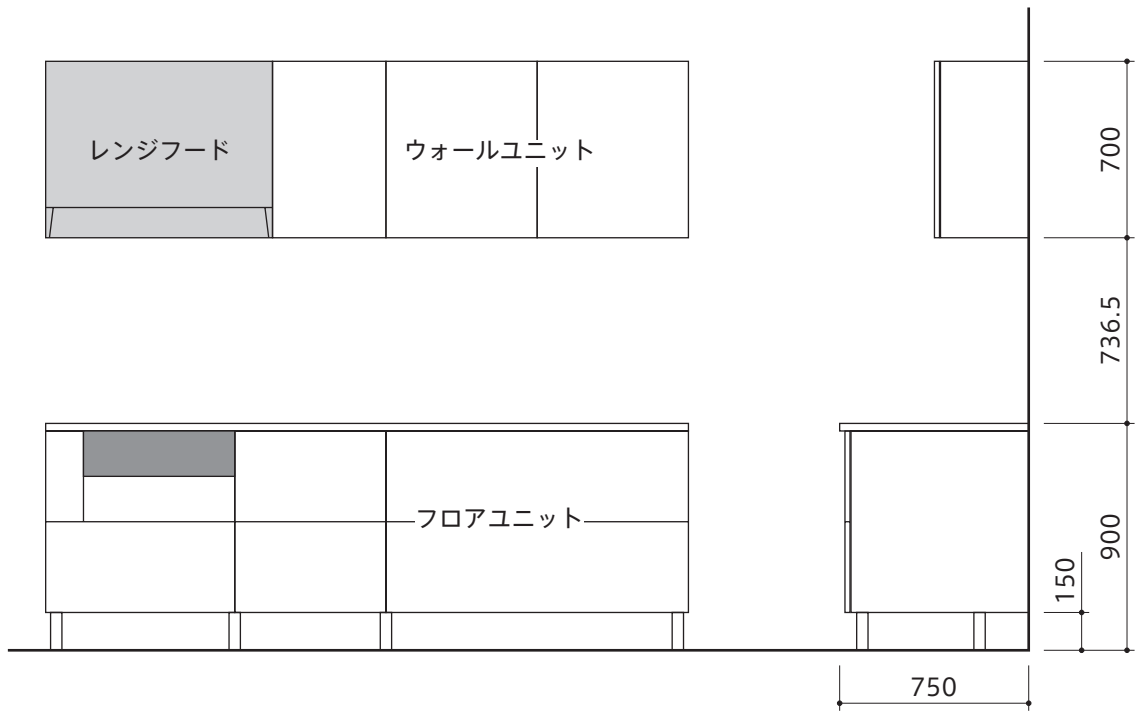


使用中に扉が落下して、ケガをする恐れがあります。

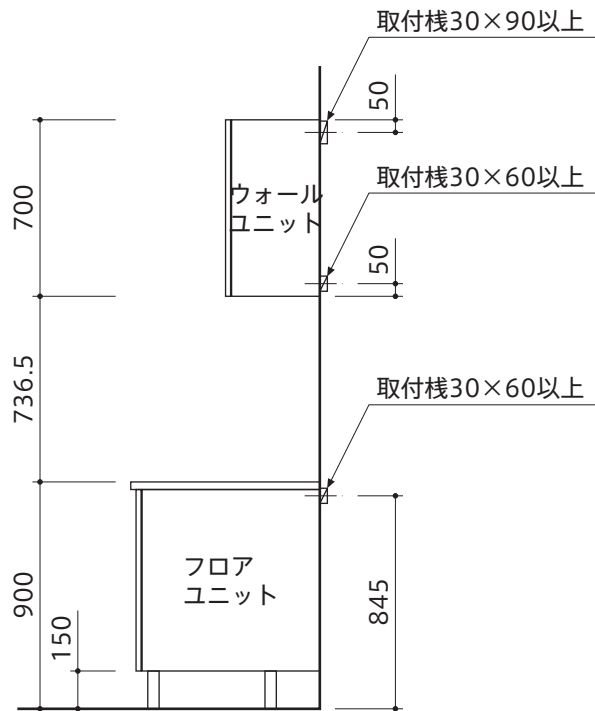
### 取付・設置前の確認

- ① 注文した製品が、納入されているか確認してください。
- ② 配管・配線・補強枠の確認
  - ・取付・設置図および指示通りに、給水・給湯管、排水管、ガス管、および各機器の電気配線、換気口等が施工されているか確認してください。
  - ・壁面の取付位置に、取付枠があることを確認してください。
  - ・壁の直角、垂直、床の水平レベルを確認してください。

# ユニット構成図



# 取付位置



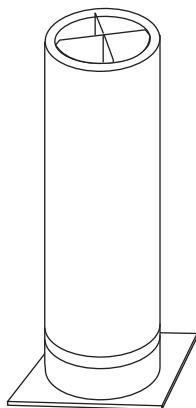
## 取付・設置作業手順

1. 取付・設置面のレベル出しを行う。  
壁の背面、側面に対し、下げ振りによりレベル出しを行う。  
(水平、垂直、壁の倒れをパッキン材で補正する。)  
床面に対してもレベル出しを行い、一番高い所をチェックし、そこを基準で壁背面にフロアユニットの間口分に対し、H=870の墨出しをする。  
(これが全ての取付基準になる。)  
尚、壁背面側面はあらかじめ9mm以上のコンパネ貼りを指示しておくのが望ましい。
2. フロアユニットを取付ける。  
アジャスターをユニットに取付け、ユニットひとつひとつの前面に対し、水平をみながら壁側より取付けセットしていく。  
(1ユニットごとに連結していく。)  
設置後、壁面に固定する。
3. ワークトップを取付け、加熱機器をセット固定する。  
仕上がり後、ダンボール等でワークトップを養生し、上部の取付けを始める。
4. ウォールユニットを取付ける。  
1でレベル出しをした壁側より、順次水平垂直のレベルを見ながら取付けていく。  
その時レンジフードについても、換気扇等の現場合合わせを行い、取付ける。
5. 給水栓を取付ける。
6. 扉、引出し前板の調整を行う。

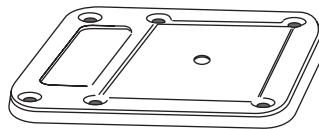
## アジャスターの取付け

### ■部品名称

アジャスター脚



アジャスタープレート



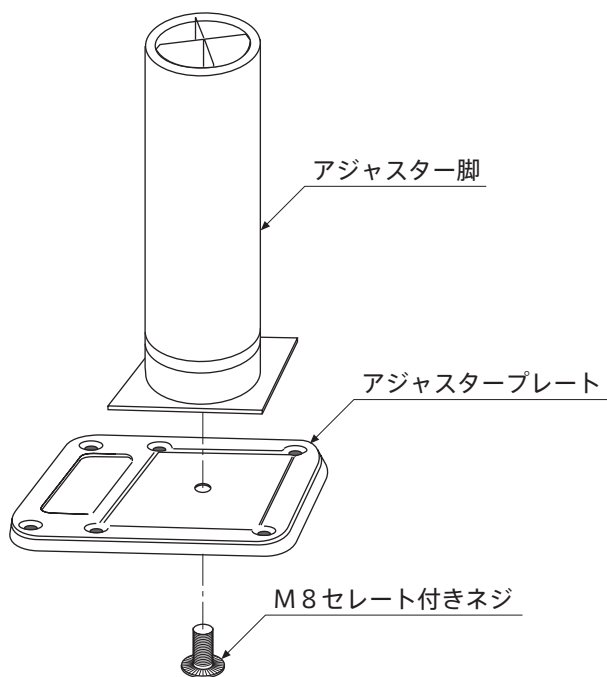
M8セレート付きネジ



⊕サラタッピンネジ 3.5 × 16



### ■組立手順

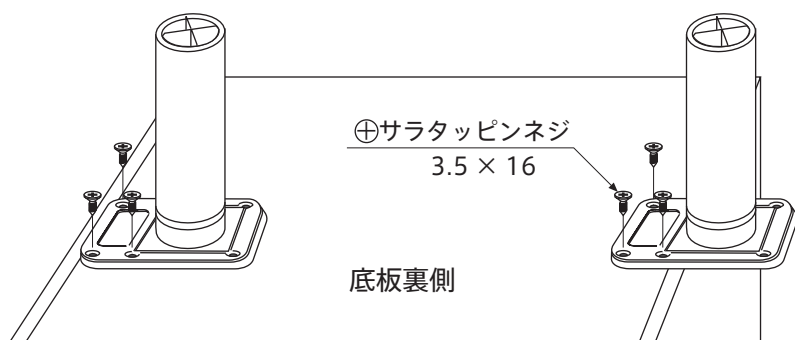


- ・ M8セレート付きネジを使用し、アジャスタープレートにアジャスター脚を固定します。

### ■アジャスターの取付け

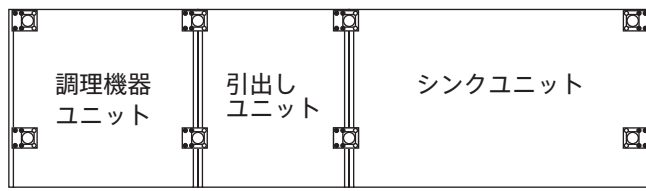
ユニットが端にくる場合

隣にユニットが続く場合

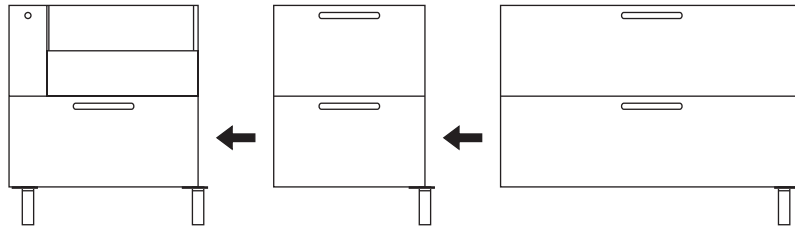


- ・フロアユニットを裏向けて、下穴にアジャスタープレートの穴を合わせ、⊕サラタッピンネジ3.5 × 16にて固定します。
- ・フロアユニットが連続する場合、左側から取付けます。
- ※どちらか壁になる場合は壁側から取付けてください。
- ※アジャスターの取付位置は、「アジャスター配置」を参照してください。

## ■アジャスター配置 (裏面より)

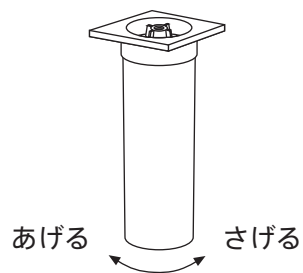


※図中●はネジ固定箇所  
○はネジ固定なし

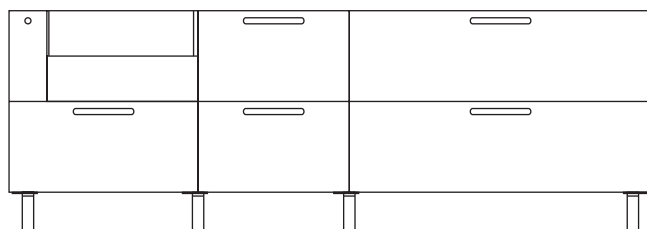


・左側（壁側）のユニットを取付け後、隣のユニットを順に取付けていきます。  
1ユニットごとにユニット連結をします。

## ■アジャスターの調整方法



・手を使い、ユニットの高さや水平を調整します。  
※アジャスターの調整は1ユニットごとに行ってください。  
※調整範囲 -0 ~ +10mm



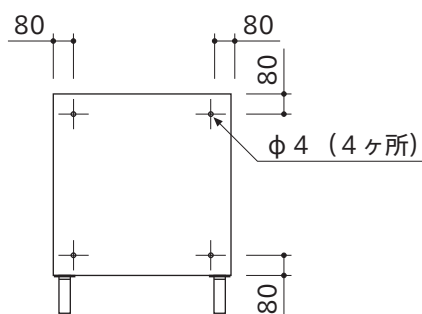
・アジャスターは、キッチン両端以外は、ユニットとユニットの間の位置になります。

## フロアユニットの取付け

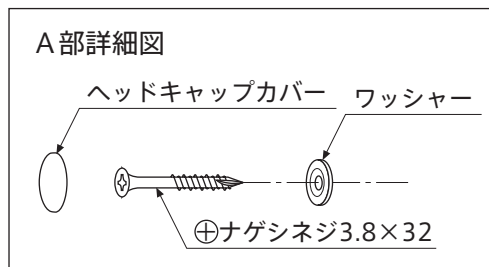
・ユニットを連結します。

⊕ナゲシネジ3.8×32にワッシャーを通して、指定の位置（4ヶ所）で固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

側面図



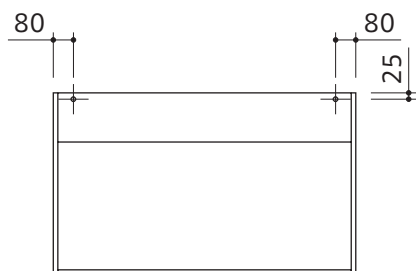
A部詳細図



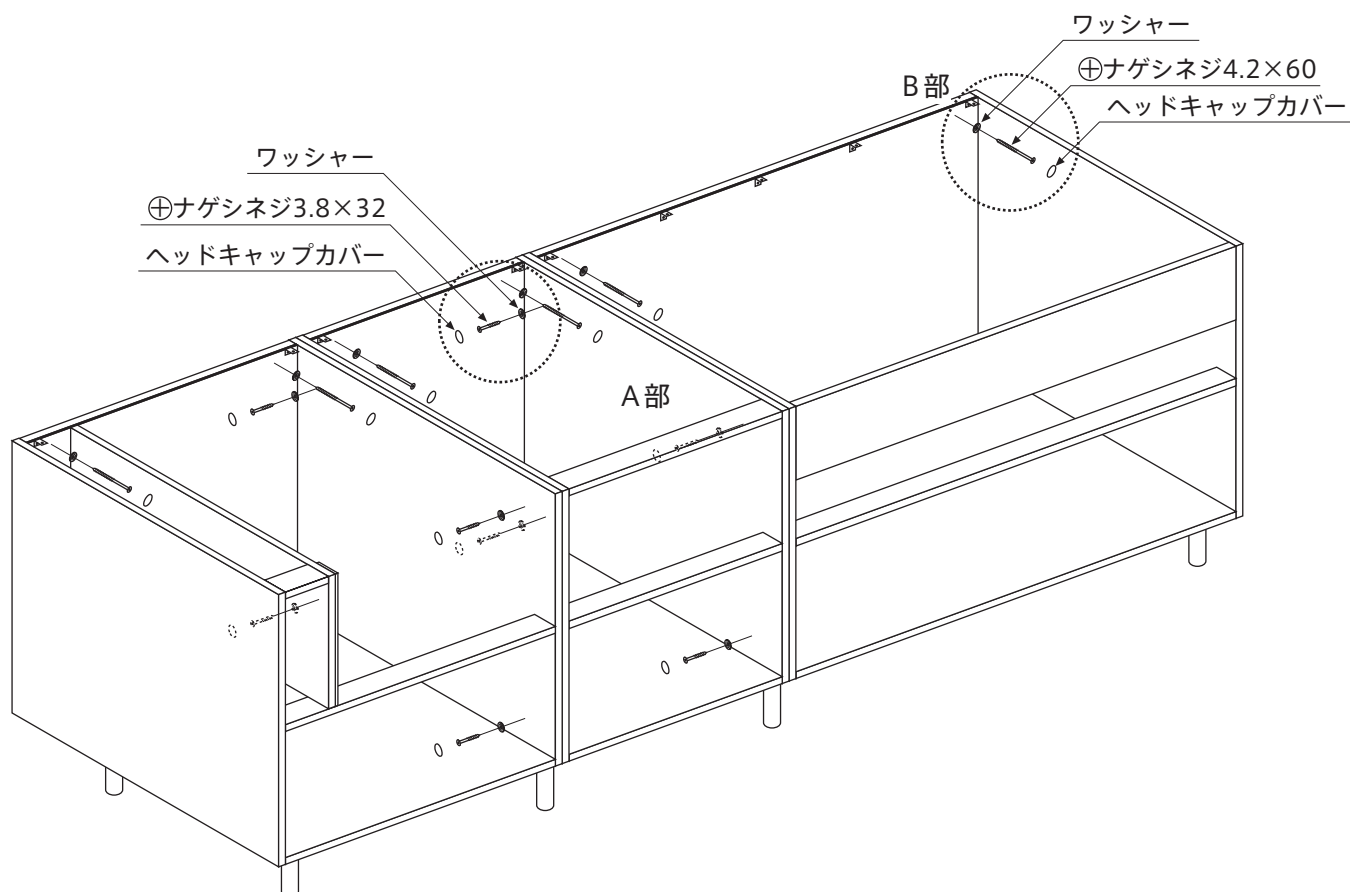
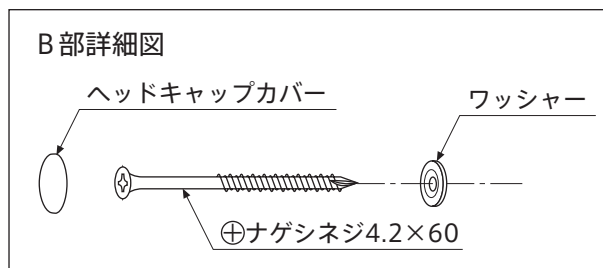
・ユニットを壁面に固定します。

⊕ナゲシネジ4.2×60にワッシャーを通して、指定の位置（2ヶ所）で固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

正面図



B部詳細図





# ワークトップの取付け

- ・シンクユニットの場合、ワークトップをユニットにのせ、壁へ押し付けながらワークトップ裏面の指定位置に⊕バインドタッピンネジ 3.5×16にてL金具を取付けます。
- ※ワークトップの壁に接する面にシール材（ワークトップ付属品）を貼り、その上にシーリング材を線状に付着させてから、ワークトップを壁へ押し取付けてください。（図3）
- ワークトップをユニットに押し付けながら、ユニット前面の指定位置に⊕サラタッピンネジ 3.0×16にてL金具を固定します。（図1、2）
- ※ネジ頭がL金具からはみ出さないように固定してください。
- ・引出しユニットおよび加熱機器ユニット前面は、上棧に開いているφ4穴から⊕ナゲシネジ 3.8×32にワッシャーを通して、ワークトップと固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。（図1、2）
- ・ユニット後面は、取付けてあるL金具から⊕バインドタッピンネジ 4.0×16にてワークトップと固定します。
- ※全ての施工が終わりましたら、壁とのすき間全周（縦目地も含む）をシーリングしてください。（図4）

図1

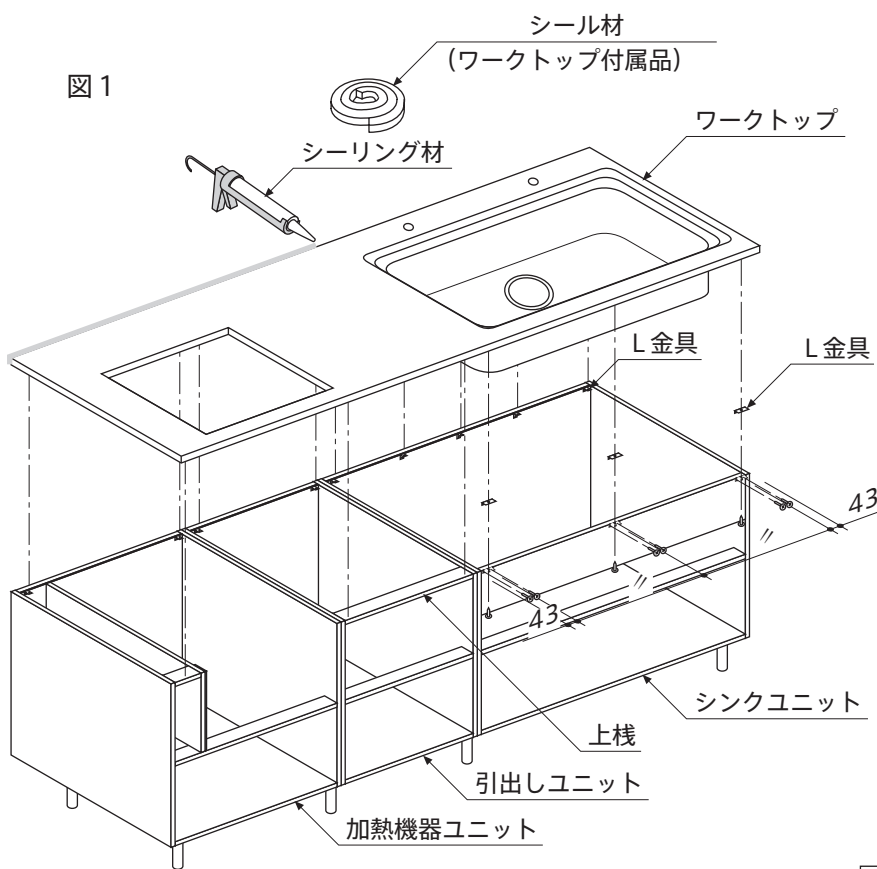


図2

シンクユニット

引出しユニット  
加熱機器ユニット

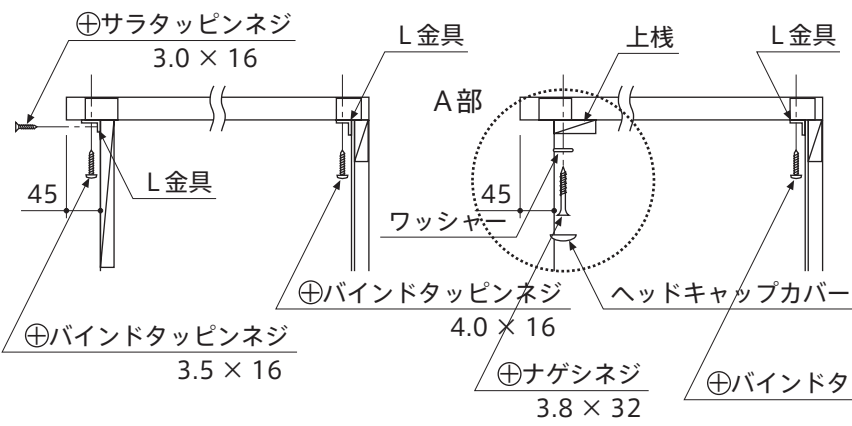


図3 躯体工事壁  
(他社キッチンパネル)  
(タイル壁面) 等

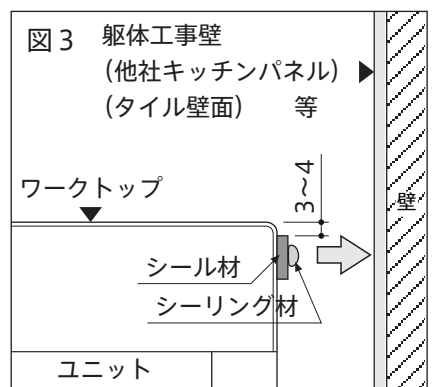
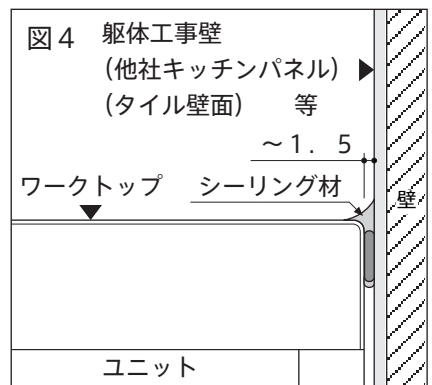
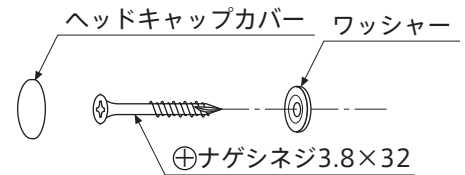


図4 躯体工事壁  
(他社キッチンパネル)  
(タイル壁面) 等



A部詳細図



⊕サラタッピンネジ 3.0×16



⊕バインドタッピンネジ 3.5×16



⊕バインドタッピンネジ 4.0×16



⊕ナゲシネジ 3.8×32

## ウォールユニットの取付け

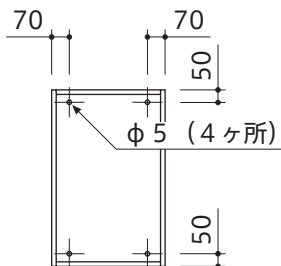
※壁面の取付位置に強度上十分な桟が入っていることを確認してください。

※取付位置は全てネジ固定して、取付け忘れの無いようにしてください。

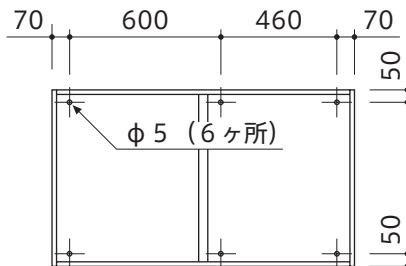
- ・ユニットを壁面に固定する場合は、⊕ナゲシネジ4. 2×60にワッシャーを通して、指定の位置で固定し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

### 正面図

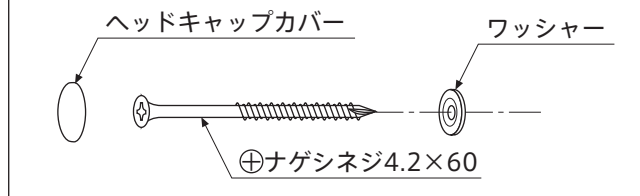
W=450



W=1200

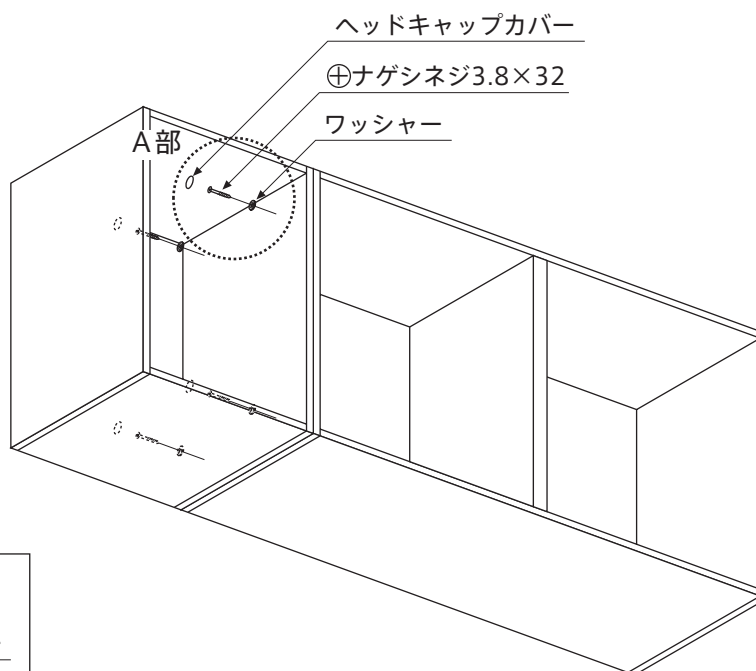
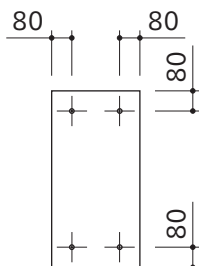


### 壁面固定詳細図

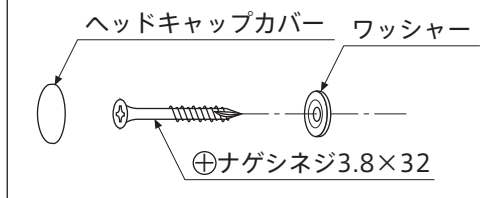


- ・ユニットどうしを連結する場合は、⊕ナゲシネジ3. 8×32にワッシャーを通して、指定の位置（4ヶ所）で連結し、ヘッドキャップカバーを取付けます。

### 側面図



### A部詳細図

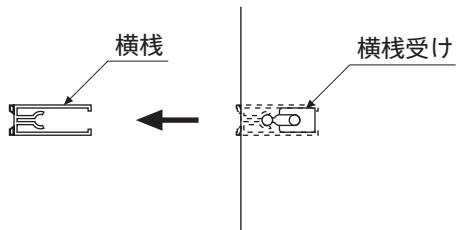


## 配管前の準備

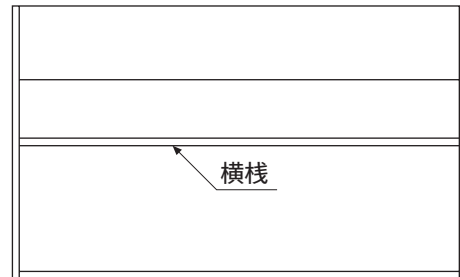
### 横棧の取り外し

- ・排水管の配管を行う前に、作業しやすくするために、横棧受けから横棧を取り外します。
- ・作業が終了したら、横棧を取付けます。

側面断面図

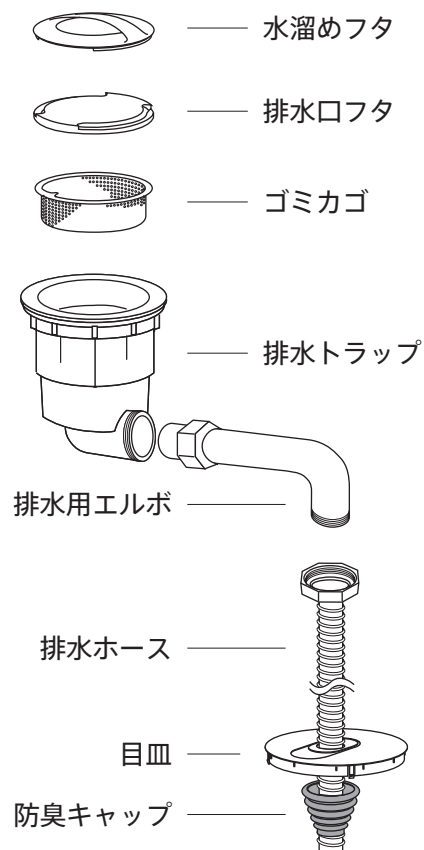


正面図

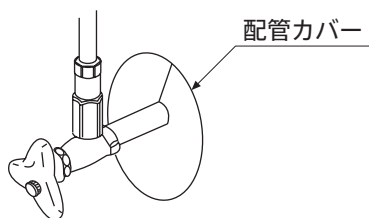


## 排水管の配管

- ・下図に従い、排水管の配管を行います。



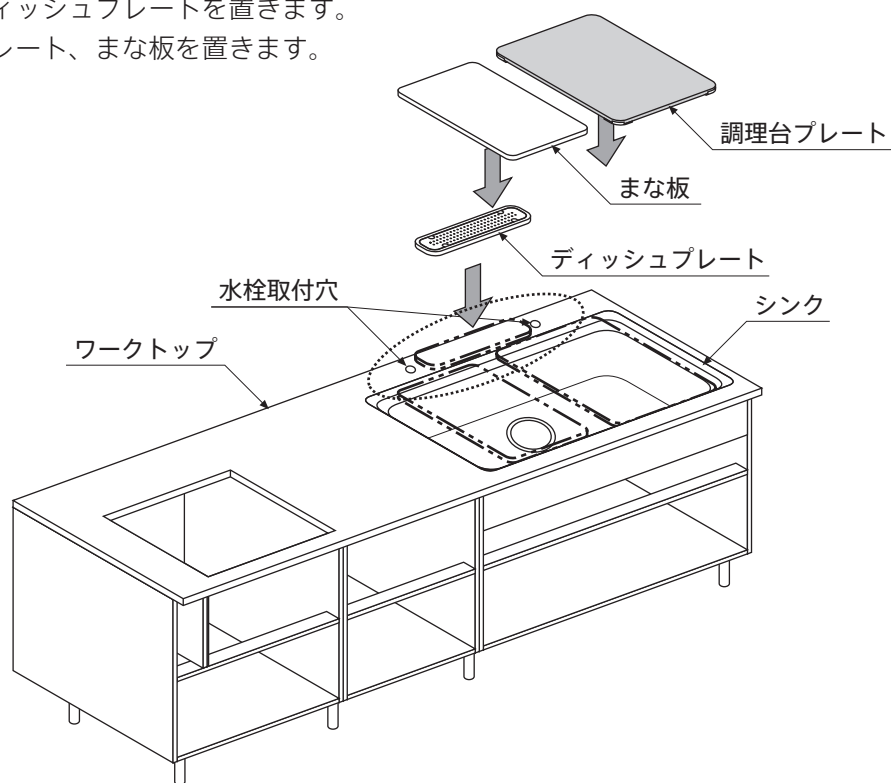
## 配管カバーの取付け



シンクユニット内に、給水・給湯管の取り出しを行い、止水栓取付け後、配管カバーの接着テープをはがして配管と背板の隙間をふさぐように貼り付けます。

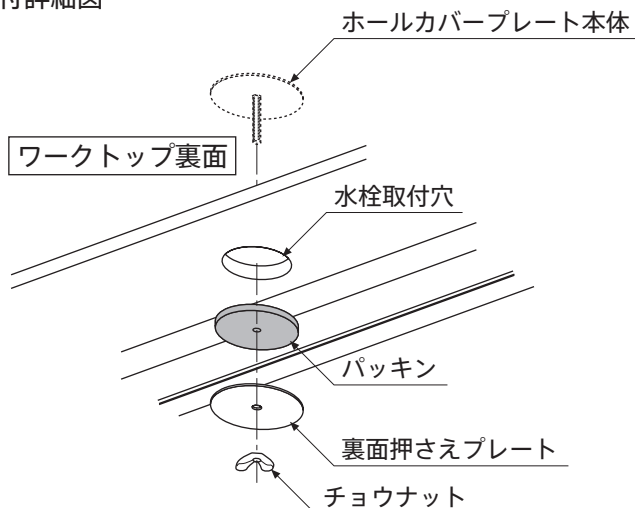
## 水栓（オプション）、付属品の取付け

- ・ワークトップの水栓取付穴のどちらかに水栓（オプション）を取付けます。
- ※水栓の取付けについては、付属の「取付・設置説明書」を参照にしてください。
- ・もう片方の水栓取付穴は、ホールカバープレートを取付けてふさぎます。  
ワークトップの上側より水栓取付穴にホールカバープレート本体を差し込みます。  
ワークトップの下側よりホールカバープレート本体のボルトにパッキン、裏面押さえプレートの順に差し込み、チョウナットを締めて固定します。
- ・ワークトップにディッシュプレートを置きます。
- ・シンクに調理台プレート、まな板を置きます。

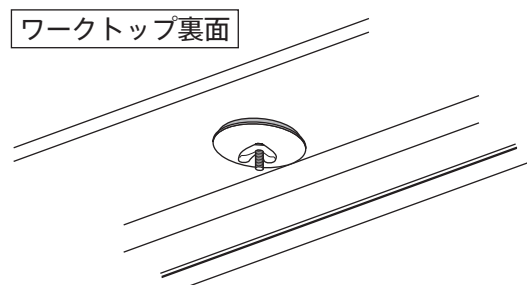


### ■ホールカバープレート取付方法（ワークトップ裏面より）

取付詳細図



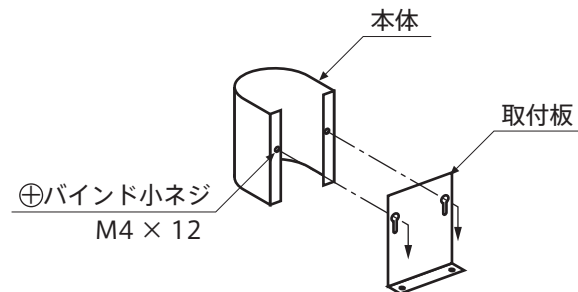
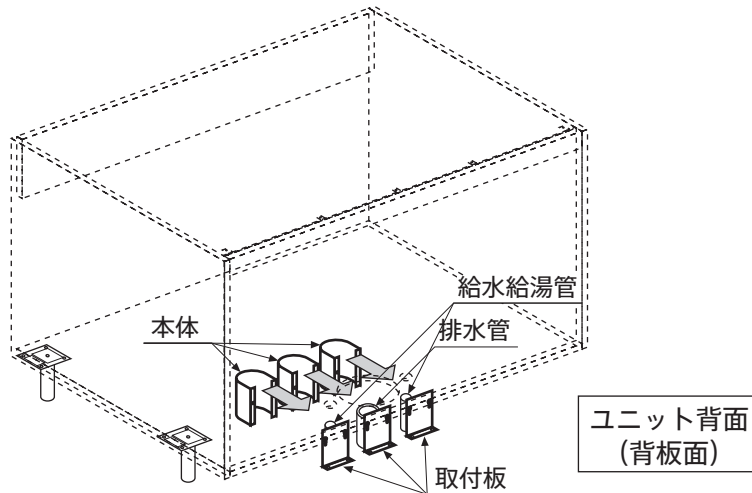
納まり図



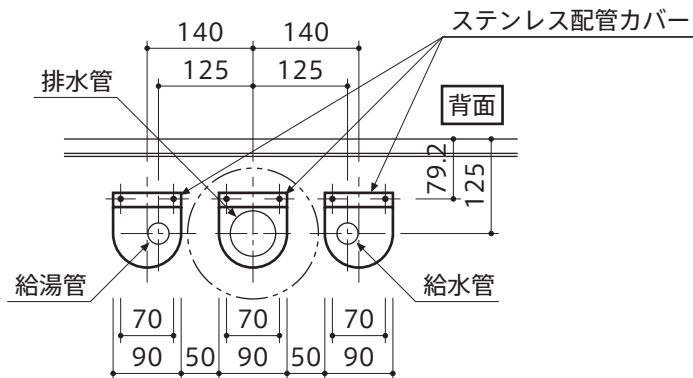
## ステンレス配管カバーの取付け (オプション)

1. 取付板を給水給湯管、排水管、ガス管位置に両面テープ (市販品) または、ネジ (市販品) にて床面に固定します。
  2. 本体に⊕バインド小ネジM4×12を2ヶ所取付けます。  
その際締め切らず、1.5mm程度開けた状態にします。
  3. 本体を給水給湯管、排水管、ガス管に覆い被せます。
  4. 取付板の長穴に本体のネジを落とし込みます。
- ※ ガタつきが大きい場合は、ネジを締め付けて固定してください。

### ■ステンレス配管カバーを3個使用した場合の取付け例

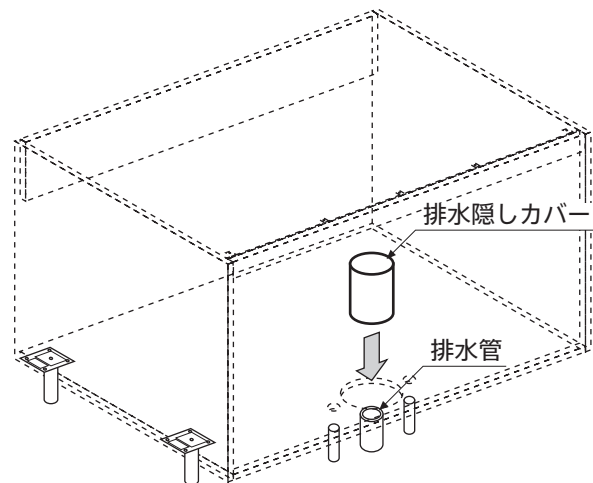


納まり図

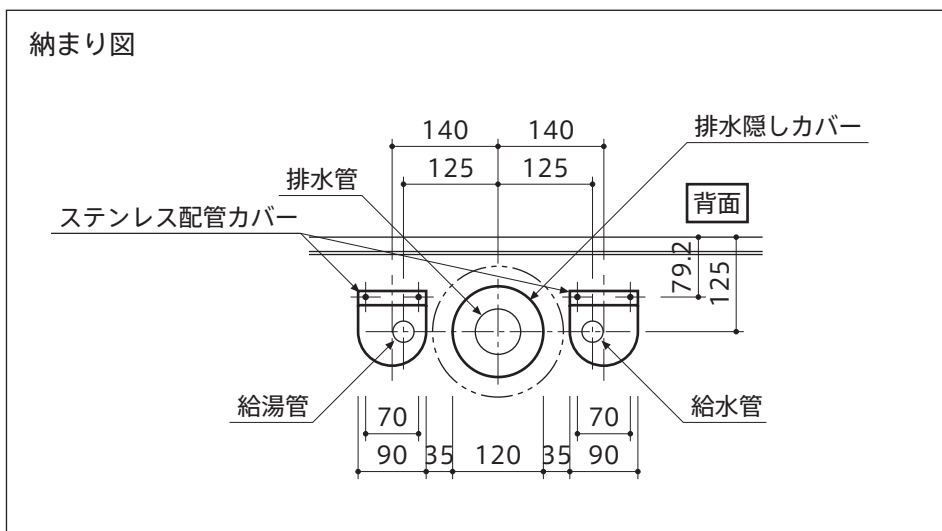
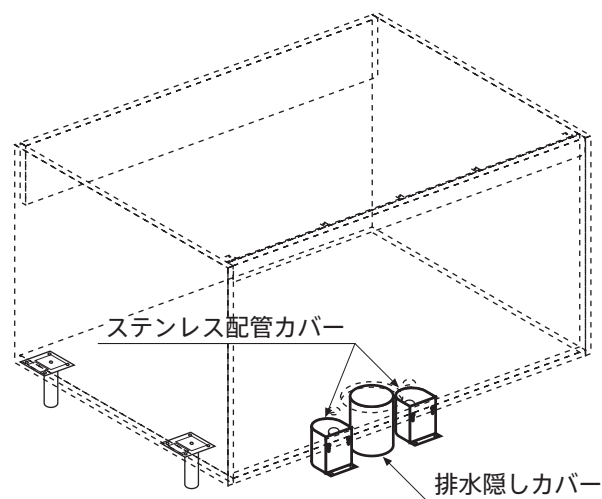


## 排水隠しカバーの取付け (オプション)

- ・排水管の配管を行う前に、ユニット内部の排水目皿用穴より排水隠しカバーを差し込みます。



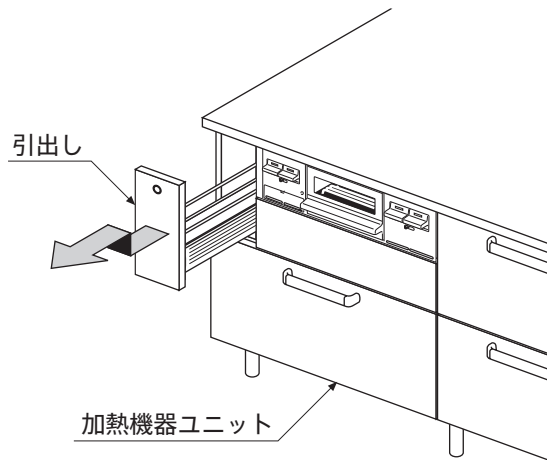
- ステンレス配管カバー 2個と排水隠しカバーを使用した場合の取付け例  
(※残りのステンレス配管カバー 1個はガス管のカバーとして使用します。)



## 引出しの取り外し、取付け

### ■スチール製引出しの場合（加熱機器ユニット上段）

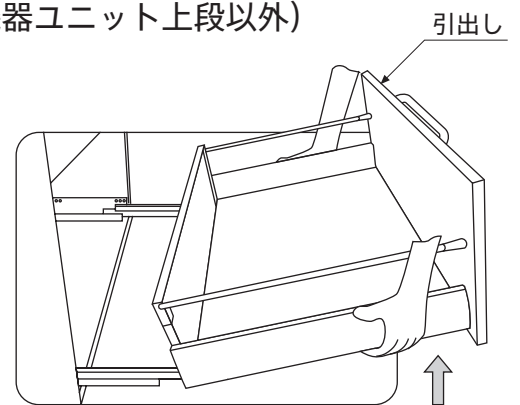
- ・引出しの取り外しは、引出しをいっぱいまで引出し、手前を持ち上げながら引出しレールから引き抜きます。
- ・引出しの取付けは、取り外しの手順を逆に行います。



### ■ブルム社製フルエクステンション引出しの場合（加熱機器ユニット上段以外）

#### 取り外し方

- ・引出しをいっぱいまで引出し、手前を持ち上げて取り外します。
- ※必ず両手で引出しを持って取り外してください。



#### 取付け方

- ・引出しレールをいっぱいまで引出します。（図1）
- ・引出しレールの上に引出しをのせます。（図2）
- ・引出しを「パチン！」と音がするまで奥へ押し込んで、引出しレールに固定します。（図3）

図1

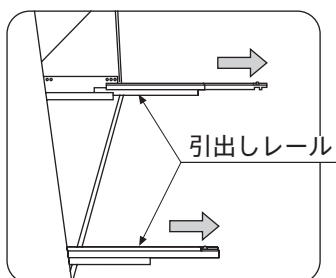


図2

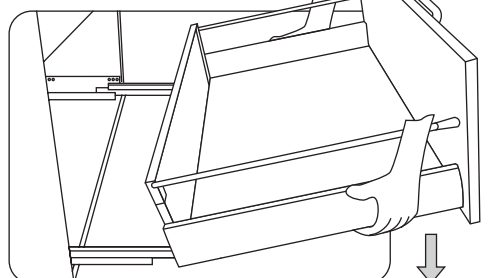
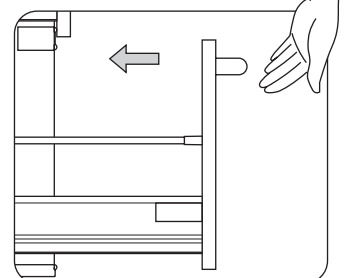


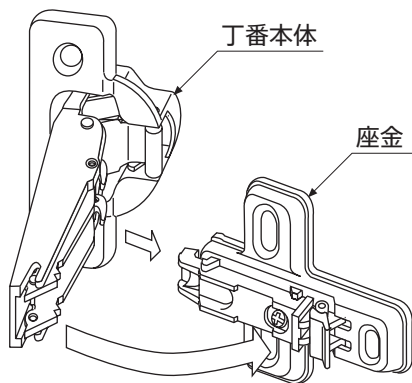
図3



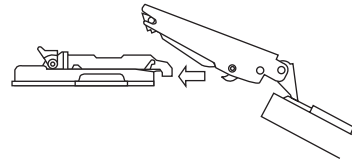
## 丁番の着脱

### 取付け方

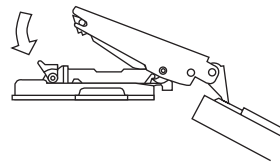
- ・ 下図に従い、丁番本体を座金に取付けます。



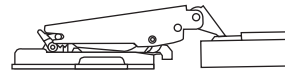
1



2

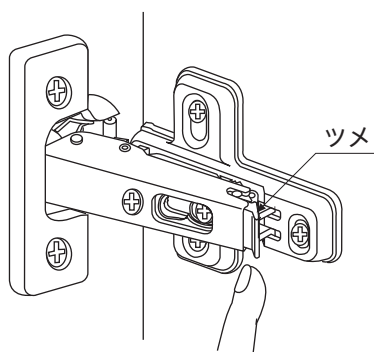


3

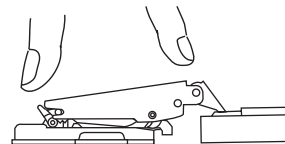


### 外し方

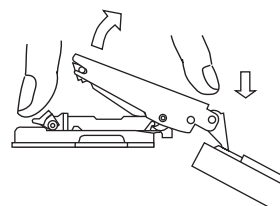
- ・ 丁番を外す場合は本体後部にある「ツメ」を押してください。



1



2

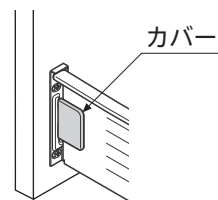




## 引出し前板の調整

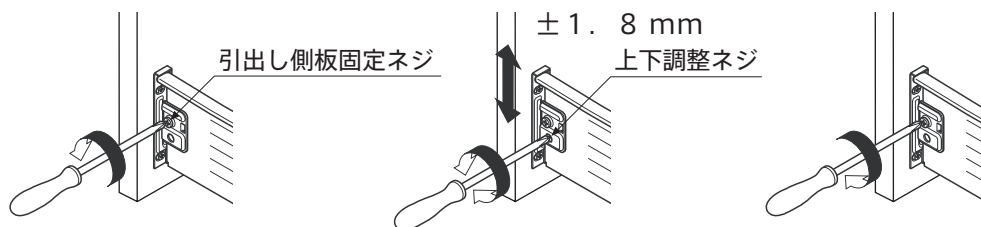
### ■スチール製引出しの場合（加熱機器ユニット上段）

- ・引出し側板の左右外側についているカバーを取り外します。
- ・全ての調整が終わりましたら、カバーを取付けます。



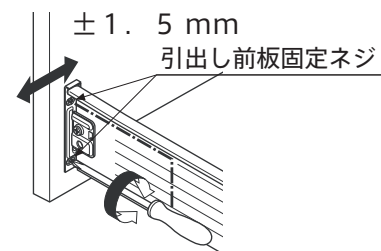
### ●上下方向の調整

- ・引出し側板固定ネジをゆるめ、上下調整ネジにて引出し前板の上下方向を調整します。
- ・ $\pm 1.8$  mm調整できます。
- ・調整が終わりましたら、引出し側板固定ネジを締めます。



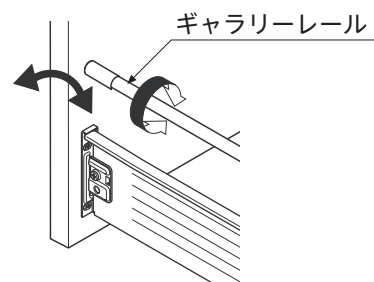
### ●左右方向の調整

- ・引出し前板固定ネジをゆるめ、引出し前板の左右方向を調整します。
- ・ $\pm 1.5$  mm調整できます。
- ・調整が終わりましたら、引出し前板固定ネジを締めます。



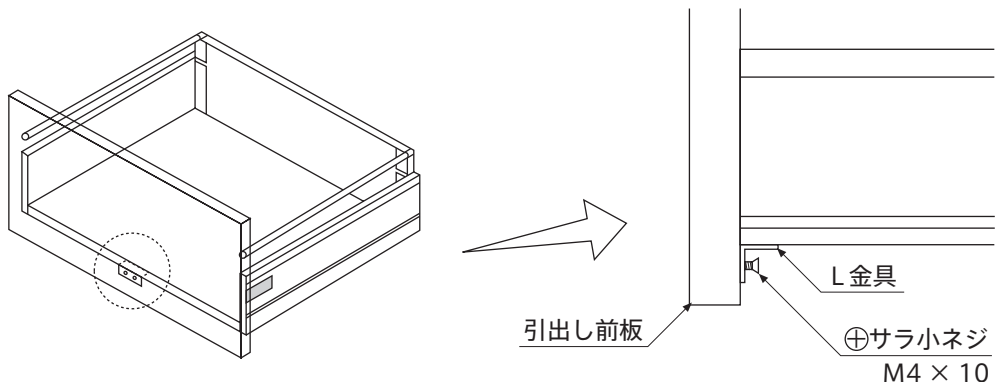
### ●傾き調整

- ・ギャラリールールを回して、引出し前板の傾きを調整します。

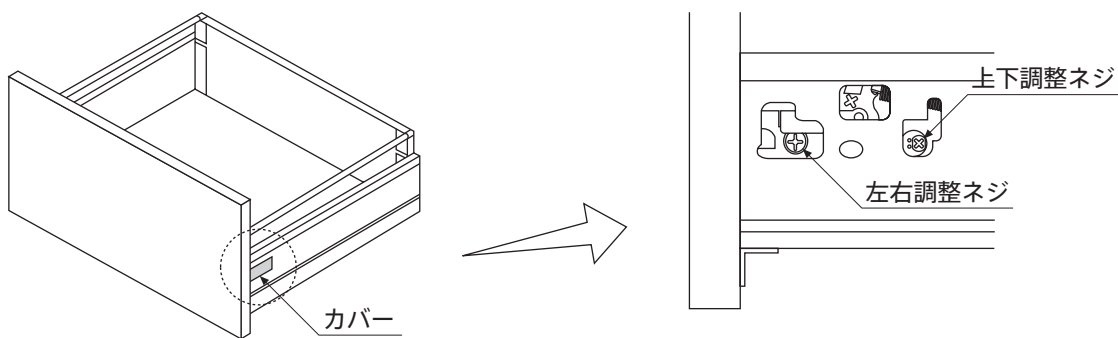


## ■ブルム社製フルエクステンション引出しの場合（加熱機器ユニット上段以外）

- ・間口750mm以上のユニットの場合、引出し前板の調整を行う前に、底板裏面についているL金具の引出し前板側の取付ネジ(⊕サラ小ネジM4×10)をゆるめておきます。
- ・全ての調整が終わりましたら、取付ネジを締めます。

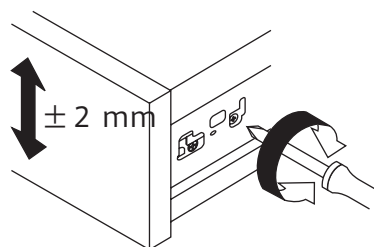


- ・引出し側板の左右外側についているカバーをマイナスドライバー等で取り外します。
- ・全ての調整が終わりましたら、カバーを取付けます。



### ●上下方向の調整

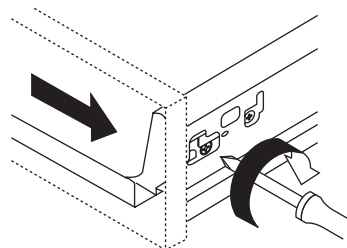
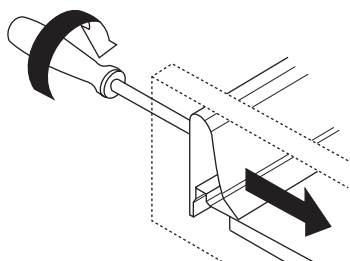
- ・上下調整ネジにて引出し前板の上下方向を調整します。
- ・±2mm調整できます。



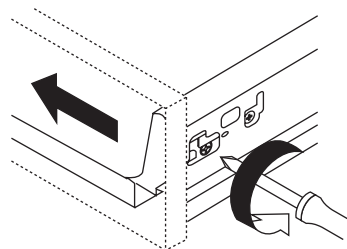
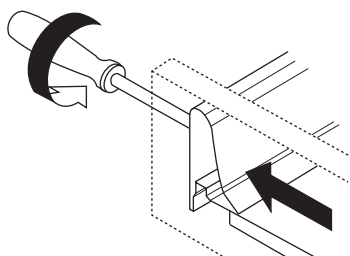
### ●左右方向の調整

- ・左右調整ネジにて引出し前板の左右方向を調整します。
- ・±1mm調整できます。

右へ1mm

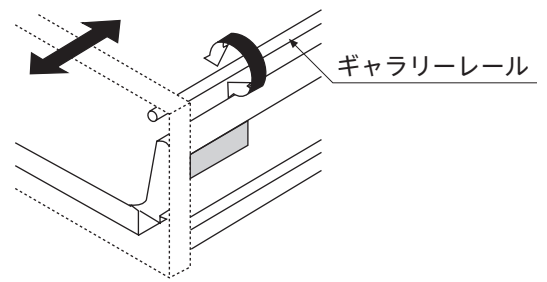


左へ1mm



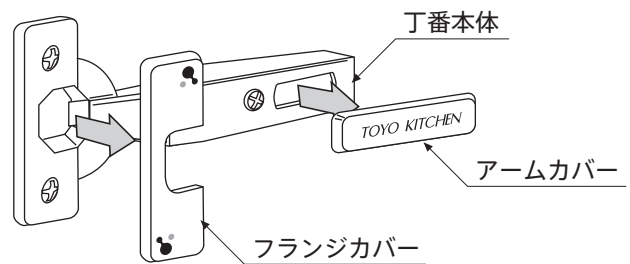
## ●傾き調整

- ※ギャラリーレール付き引出しのみ調整できます。
- ・ギャラリーレールを回して、引出し前板の傾きを調整します。



## 扉（丁番）の調整

- ※調整は、トルク9kgf以下で+ドライバーを使用して行ってください。
- ※調整を行う前に、アームカバーとフランジカバーを外してください。



- ※調整を行う場合、1. 上下方向 2. 左右方向 3. 前後方向の順番で行ってください。

### 1. 上下方向

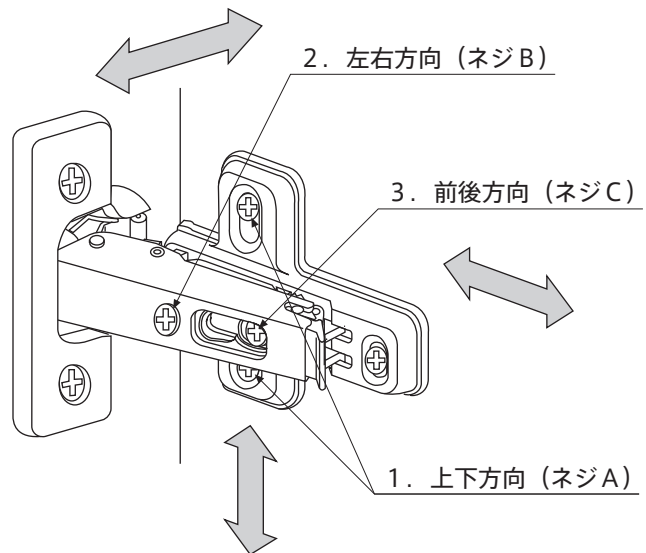
- ・座金のネジAをゆるめ、上下の位置を定め、固定します。

### 2. 左右方向

- ・ネジBで調整します。

### 3. 前後方向

- ※前後方向は基本的には動かしません。



## 取付・設置後の点検・清掃・養生

- ・「安全上のご注意」および説明書の内容通り取付・設置されているかを点検し、水漏れ等異常の無いことを確かめてください。
- ・表面の汚れ、ほこりを拭き取りながら、傷等の損傷が無いかを調べてください。
- ・ワークトップや扉等損傷する恐れのある部分は、必ず梱包材等を利用して養生してください。
- ・シンク・ガス機器等破損する恐れのある部分は、ビニール等で見えるように養生してください。
- ・養生に使うテープは、粘着力の弱いマスキングテープ等を使用してください。

商 品 名	システムキッチン【Best Select Kitchen】
ホルムアルデヒド発散区分	内装仕上げ部分及び下地部分とも F☆☆☆☆
表 示 ル ー ル	「住宅部品表示ガイドライン」 キッチンバス工業会 表示指針による
製 造 番 号	本体に貼り付けの検査証をご確認ください
ホルムアルデヒド発散材料区分詳細	化粧パネル（PB） F☆☆☆☆ MDF F☆☆☆☆ 合 板 F☆☆☆☆ 接着剤 F☆☆☆☆

トーヨーキッチンホームページのオンラインショップ「SHOP TOYO KITCHEN」でオプションパーツをご購入頂けます。  
詳しくは、<http://www.toyokitchen.co.jp>をご覧ください。